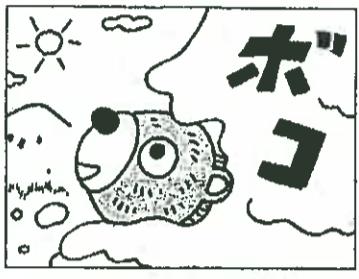


ごんとゲン

180 高寺えん



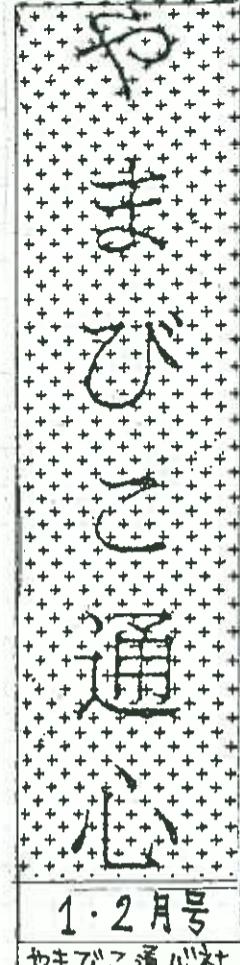
宮澤優人

A horizontal banner with a pink background. On the left is a yellow square containing a black silhouette of a person dancing. The center features the text "ニコバヤハーラ" in large, stylized, greyish-green letters. To the right of the text is a black silhouette of a person dancing. Above the text, there is a small, handwritten-style "2014".

A color photograph of an elderly man with white hair, wearing a dark suit jacket over a light-colored dress shirt and a dark bow tie. He is standing with his hands at his sides against a solid yellow background. The lighting is even, highlighting his face and attire.

前日まで数十年ぶりの積雪という事態もありました
が、当日は雪も止み、無事に開催する事が出来ました。
首藤理事長の挨拶より始まり、乾杯はやまびこ広場の菊屋美穂さんの素晴らしい音頭で和やかにスタートしました。まず最初は、今年の成人祝賀会でも素晴らしい活躍を見せてくれたやまびこAKBの皆さんによるダンス勾配するフォーユンクッキーランドでした。練習時間もあまりない中で、素晴らしいパフォーマンスを見せて頂きました!そして次は大分のゆるキャラ達の登場!!皆さんもよくご存

2月15日にオアシスタワ
ー ホテルにてニューイヤー
パーティーが開催されました。



1・2月号



なか、た方は：スミマセン。
最後は皆さんお待ちかねの
クジ引きタイム！よくしゃ
べるゼエロと共にドキドキ
しながら各々の番号と見比
べていたのではござりしまし
うか！こうして今年のニニ
イヤーぱーティも終幕と
いう事になりました。今秋
に法人25周年記念式典を予
定しておりますので幸福会
に關わる利用者、従業員、
ご家族の皆さま!!是非、ご
参加下さい!!

A group of approximately ten people are gathered around a large, white, friendly-looking bear mascot. The bear has large black eyes, a small black nose, and a gentle smile. It is wearing a light-colored bow tie. The people are dressed in formal attire, including several women in dark blazers and a man in a suit. They are all smiling and appear to be at a social gathering or event. In the background, there are other people and what looks like a dining or reception area.



2月13日、昨年まで会場だった大分文化会館が閉館し、今年度からホルトホール1Fの大ホールで育成会主催の成人祝賀会が行われました!!県内では、1万779人の新成人が大人の仲間入りをし、幸福会からは2名の新成人が誕生しました。

登録されていり姫路城
観光を行つてります。夫守閣
修理中でしたが、空に向か
達ち並ぶ白壁に皆さん感激さ
っていました！夜は宮津市の木
ルに宿泊して温泉とカラオケ
会に大満足!! 2日目は、伊根
舟屋と天橋立に行きました。
根の舟屋では、クルージング
参加しましたが、舟屋よりも
モメのエサやりに夢中になつ
たる方もいました(笑)日本三景
ひとつは天橋立では、天気が
かつたので皆さん”股のぞき

ソレイユ旅行
冬の京都・姫路・大阪へ
1月31日から2月
日の日程で、ソレイ
ユでは従業員さん28名
慰安旅行に行ってき
ました!! 今回は姫路、
京都、大阪に行きました。
京の底冷えを覚
して挑んだのですが
を思わせる陽気で、
光中は上着を脱いで
ざされていりの方の姿
見られました。

冬は空気が乾燥しやすく、火の起こりやすい季節です。そこでやまびこ広場でも方が一備えて避難訓練を行っています。先日は本館の厨房から出火した想定で行い、館内放送で全館に伝達し、園庭に避難しました。訓練といえばども皆さん真剣に取り組んでおり、煙を想定してタオルやハンカチで口元を覆って逃げていらる方もいました。

避難訓練といえば、学校等で避難の時の約束事をまとめた葉を教わった覚えはありますか? ちなみに私はおはなしと教わる所もあるのですが、意味はそれだけ、(あ)押さない、(は)走らない、(し)喋らない、(ま)戻らない&荷物などを持たない、(ち)散らばらないと言ふのです。実際の避難を考えると、「走らない」ではなく「素早く」の方が良いのではなりかと、見もあります。

いずれにしてもこれらの言葉にはやはり、日頃の経験が大好きなのでないでしようか!? 我がやまびこグループでは、今後も定期的に避難訓練を実施してまいります。(赤峰)



本番さながらで、訓練にてます!!



真剣なまなざして
お会計中です



学羽白

くつらは(大)にら(松)な(大)と(松)大(頑)松
おてな今去意是、されば歩白はははは次は張早
願い年気非なるるこれい塗ついあにいづく
いキこでB込写とかたばてりて、り、
したと経型み真似ば女25才のみ京モ此
まいが駿今を見合?性歳化して都すれ
すと夕な年どせい
!!思いいAうてます
いでの型ぞ下すよ
ますでですよ
すが特生
一松。に活
原宣頑わ
し張か護



藏書室



一体全体これらの人々を、歓迎の態度で迎えるか、それとも怒りの態度で迎えるか、彼はあの小さな頭でどう判断しているのだろうか。ずっと私は疑問を抱き続け、我が奥さんや社員たちにその都度相談してみるが、なかなか解は得られない。これは深遠な生物学的難題なのだし、などと思つてしまふ。

とりあえずはつきりと説明できることもある。りょうまはとにかく人間の、かぶりもの、が許せないらしい。人の頭は黒い髪であるべきで、それ以外は N.G.だ。ヘルメットはダメ、各種の帽子はすべてダメ。だから

会社には様々の人々がやつてくる。スースーを着た営業マン。作業着姿の職人さん。布の帽子をかぶつた電気メーターの検診のおばちゃん。ヘルメットをかぶつた郵便屋さん。ハーネスのマットとモップの取り替えのおねえさん。つなぎ服の自動車整備工場の方。

やつてくる車も様々だ。小型トラックから超大型箱トラック、ユニック車、バイク、たまには自転車、そして様々な車種の軽自動車や普通車。

来訪者へのりょうまでの吠え声に慌てて席立ち、りょうまを叱りながら『商売をしてお客様を威嚇してどうする』と、こちらは先方にかなり恐縮してしまうのだが、たゞその方が一端事務所内に入つてくると、りょうまは、まつたくガラリと穏やかな身振りになつて『あなたに興味津々よ』と馴れなれく近づいていくから、まあなんとか救われてはいる。

うての来訪者へ叫ぶなら私も何か策を考えるけれど、半分以上の人たちにはとても親しげに接して可愛がられて、確かに宣伝部長の『任』を果たしているようなのどうにも困つてしまう。

大分県の奥座敷 船湯露天
テル九重悠久亭の宣伝部長は、真っ白い毛
エンゼルちゃんだ。

でも同じ部長でも、エンゼルちゃんはど
なお客様にも愛想がいいが、こちらの虎
の御仁は、お客様をえり好みする。自分
好き嫌いと、さらにそのときの気分で、來
者に対し、激しく吠え立てたり、一転嬉々
して尻尾を振り、喉を鳴らして出迎えたり
なのだ。

すべての来訪者へ吠えるよ、ハラリ

りようまは毎日午前中は会社に出勤して
る。彼は我が社の宣伝部長なのだ。

然吠えられなかつた人は、かなりの確率で
「犬は大好きで、私も飼っていますよ」とい
う返答が多く、反対に、毎回しつこく拒否さ
れる人は、「犬も動物も嫌いです」という人は
多い気がする。

事務員さんはさらによく云う。

「りょうまは人の肩の上あたりに、その人が
背負つてゐる何かを、善いものを背負つてい
る人と、とても嫌な汚いものを背負つている
人などが、見えてゐるのかもしれません」

何、りょうまは見抜いてゐるのか——その
人の『業』を。

の人のほうが吠えられる確率が高いが、中には数回来ているのに吠えられる人や、初めてでもまったく優しく迎えられる人もいる。とても動物好きな我が社の女性事務員さんは云う。

「りょうまは、生き物をほんとに好きな良い人と、いくら柔らかい態度の人でも、ほんとは虐待でもしそうな悪いやつ、とを嗅ぎ分けているんです」

「ええ」と思うが、確かに初めてなのこ全

気分を害すわけではなく、笑いながら職人さんはヘルメットを脱ぐが、りょうまはさりに激しく吠え立てる。

『あつ！』

私は声には出さなかつたと思う。なんと、ひとの良さそうな五十がらみのおじさんの、ヘルメットの下、は、完璧なつるつパゲだつた。絶句する私の後ろで、我が奥さんの、睡を飲み込む音が聞こえたような気がした——当然ながら何度も来た人をちらり、切りそ

「申し訳ないです。この子、ヘルメットが大嫌いなんです」
「そうかい、すぐ脱ぐよ」

毛の訪とす。いのせないいらしく——どうも白髪は O.K.——そんな方に激しく吠えつくとき、確かに黒くない、りょうまよご立腹もごもつともだけどねと私は納得しながらも、相手には何の言い訳も口に出せなくなつてしまふ。
だからどうしようもないことも起きる。初めて来社の職人さんなどが、ヘルメットをかぶつて入り口に立つ事がある。りょうまは激しく吠える。私は大急ぎでりょうまのそばに

郵便屋さん、メータ一 点検のおばちゃんなど
は、毎回毎回苛烈な罵声を浴びてしまう。その都度私たちは、申し訳ない、この子は帽子
が嫌いなものですから、と言い訳を繰り返す
ことになる。

もののすぐ近く困るのは、何もかぶつていな
い、